



三條北ロータリークラブ週報

ENJOY ROTARY! ロータリーを楽しもう!

国際ロータリー会長 ヒュー M. アーチャー 第256地区ガバナー 吉野一郎

例会日
1989. 10 . 24
累計 No 144
当年 No 15

会長/平松利朗

幹事/稲田憲治

SAA/笹原勝治

例会日/火曜日 PM12:30~1:30

例会場/三條ロイヤルホテル ☎34-8111

事務局/三條市西四日町3-15-34
ヒューマン・ハーバー内 ☎35-7160

行事: 国際奉仕委員会 卓話 Mr.Sergey Bugaeuko (セルゲイ・ブガエンコ)

出席: 本日の出席 48名中37名

先週の出席率 48名中43名 89.58%

先月の出席 会員数48名 例回数4回 平均出席率83.85%

先週のメークアップ: 10月18日 三條RCへ 外山晴一君 米山忠俊君 河増雄君 坂内康男君
内藤 修君 加藤 実君 山上茂夫君

10月20日 新潟東RCへ 中條耕二君

10月22日 村上RC (30周年)へ 平松利朗君 稲田憲治君

ゲスト: Mr.Sergey Bugaeuko (セルゲイ・ブガエンコ)

Mr.Bill Belea (ビル・ベラー)

ビジター: 三條RCより 藤村義彦君 藤田紘一君 加藤紋次郎君

三條南RCより 蕨沢喜一郎君 長谷川晴生君 相田明雄君 吉田行雄君
竹山昭二君

会長挨拶: 平松利朗

本日は国際奉仕委員会の担当で、偶々来日中のソ連の青年セルゲーさんと、昨年いろいろとお世話をかけた皆さん既に顔馴染のベラーさんにおいで頂き、「最近のソ連事情」ということでご懇談を願うことと致しました。米国とソ連の青年が全く民間人の立場で、それも三條という地方都市で懇談会に臨むなどということは、一昔前では考えられなかったことで、隔世の感が致します。ソ連を始め東欧圏は現在ベレストロイカの掛声のもとに政治の面は勿論、経済、社会面でも自由化の胎動が活発であります。ソ連の国内事情の報道もグラスノスチの原則に従い、検閲の基準も緩み、政治的な変化はかなり詳しく伝えられておりますが、一般の社会、民衆の生活ということになりますと、まだよく知らされておられません。真の国際交流は民間同士の交流が活発になってこそであります。今日の懇談会が小さいながら日ソ交流のキッカケになることを期待します。

幹事報告： 稲田幹事

◇第256地区年次大会参加御礼を頂戴しました。

◇北RC11月の例会変更

★11月7日(火)→11月10日(金) 例会場の都合により

★11月14(火)→休会

★11月17日(火)→11月17(金) 吉田RCと合同例会

◇吉田RC例会変更

★11月10日(金)→11月8日(水)

◇ロータリーの友事務所より1990年ダイアリー、カレンダー注文のご案内

ダイアリー 1部 1,000円

カレンダー 1部 500円

◇R.Iニュースが届いております。

ニコニコボックス：

ゴルフ同好会より 10月20日行われた見附ロータリークラブ、三条北ロータリークラブ合同コンペで団体戦を行い、三条北が勝ちまして、賞金1万円を獲得致しました。

ゴルフ同好会一同 10月20日のゴルフコンペでのペナルティーです。バーデー1,000円スリーパット以上500円ちなみに最多ペナルティーは味方義一さんでした。13,000円です。

羽賀一夫君 先日の見附との合同ゴルフコンペでベスグロ優勝に祝金を頂きました。ゴルフ同好会の皆さんごめんなさい。

山口龍二君 1バーデー、1パー、スリーパター反則金3,000円あ〜あ〜。

今井克義君 見附クラブとの合同コンペ個人成績はさんざんでした。皆さん北クラブにゲートボール同好会を作りましょう。

村山誠一君 コメントなし。

米山忠俊君 しばらくホームクラブ休ませて頂きました。

丸山誠一君 三条市立第三中学校創立30周年を祝って。

加藤実君 久しぶりのホームクラブです。

山上茂夫君 御無沙汰致しました。皆さん御元気で嬉しいです。

稲田憲二君 10月23日会長と一緒に村上の30周年へ行ってきました。素晴らしいお天気2人きりのドライブでしたが楽しい1日でした。

山崎勲君 ゴルフ同好会の皆様、御協力ありがとうございました。もう少しコンペの回数をふやして下さい。

財団BOX：

平松利朗君 本日は国際奉仕委員会主幹ですので、ロータリー財団ボックスに協力。

多分良く成ると思います。又私はそれを希望しています。しかし、国内はまだちょっとです。成果はこれからだと思います。ソ連は15の共和国から成っていて、その中で最も大きいのがロシア共和国です。共和国によってペレストロイカに対する考えが違います。迷っている人の数が多いと思います。私は良く成ると思いますし、それを希望しています。70年間続いて来たものですから、ペレストロイカが始って4年間ではまだ良い成果を期待する事は無理です。私は学者ではありませんが、7〜8年かかると思います。ブレジネフの時代にソ連は大変な不景気にしてしまいました。医者にかかった場合の治療費は全くいりません。薬代だけ払えば良いです。ソ連での労働時間や休日、賃金については、職種によって違います。普通の職種については、週6日間働きますが、私の母は医者ですから5日間働きます。父はジャーナリストですのでやはり5日間です。普通の労働者は朝8時から夕方5時半迄働き、5日間働いています。私の母は朝8時半から午後の3時半迄ですが、父は朝出た後夜は遅く、出張に出て何日も帰らない事があります。月給は、日本の月給に比べると本当に安いです。私の母の場合は160ルーブルで、日本の3万円しない位です。ビールは1本300円位です。税金は12〜13%位です。保険料は希望者だけ加入します。(但し生命保険的なものです)車は本当に高いです。ソ連製の新車は160万円、日本製等外国車は400〜500万円します。1番給料の高いのは芸術家、学者、軍人、外科医です。ソ連では金があっても品物が好きなようには買えない。品物が全部モスクワから指示があって、その命令通りに品物が動いている。だから、今後自由マーケットを作る事が必要だと思う。日本は非常に豊かな国だと思います。ソ連より日本に来る時44,000円持って来ました。持ち出しの制限額がその金額です。日本は物価が高いです。しかし、品質が良く、豊富です。日本人達本当に親切で、心にぬくもりがあります。

10月31日例会： 卓話「地区年次大会に出席して」近藤勝男君

11月10日例会： 卓話「健康管理は十分に。」目黒宣行君